

生涯学習情報紙

2020
6月



第318号

発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

消毒液について

消毒液として最も一般的なものは、アルコールです。アルコールにも何種類もありますが、消毒に使うのはエタノール（エチルアルコール）です。アルコールは手指の消毒には有効ですが、けがをしているところや目などの粘膜がある部位の消毒には使えません。また、スプレータイプのエタノールは、目に入ったり、引火して火災が発生したりする恐れがあるので使用には十分注意して下さい。

消毒用のエタノールの濃度は70～80%が最適といわれています。北里大学大村智記念研究所の片山和彦教授らの研究で、エタノールは50%以上の濃度であれば1分間程度で新型コロナウイルスの感染性を失わせる（不活性化させる）ことが可能という研究結果が発表されました。濃度が100%に近づきすぎたり、65%以下になったりすると効果は薄くなるという結果もでているそうです。「エタノールにはウイルスを不活化させるまで液体の状態です。その場にとどまってもらいたいのですが、濃度が100%だとすぐに気化してしまい、消毒効果が弱まるそうです。手指の消毒には70～80%のエタノールを使う際にはよく全体になじませて使うことが大切です。」

※普段から手洗いうがいを習慣づけて感染予防に心がけてください。

公民館講座の開講について

◆今年度の公民館講座がやっと開講となりました。コロナの影響で4月開講を延期していましたが6月1日から講座を開始することとなりました。公民館が役場庁舎の工事のため使用できませんが各集落の公民館を使用し講座を実施いたします。裏の予定表を参考にしてください。

高倉の屋根の葺き替え中

◆大和浜の群倉の屋根の葺き替えが始まりました。現在大和村の高倉はススキ・マカヤ・琉球竹の三種類を使用して葺き替えを実施しています。今は材料が高倉の下に準備された状態です。伝統の技法で行う葺き替え作業をごらんになりませんか！タイミングが良ければ普段見ることのできない骨組みも見ることができるともかもしれません。※6月末完成予定です。



季節の花便り

◆梅雨になるとよく目にする紫陽花（アジサイ）ですが、花の色によって花言葉が大きく変わります。右の青色のアジサイの花言葉は「冷淡」「無情」「辛抱強い愛情」など雨に耐えて咲く姿からそんなイメージが連想されるのかもかもしれません。



ボランティア表彰

◆大和中学校グラウンドの側溝に溜っていた土砂の撤去と、錆で危険だった遊具の撤去作業を大和建設がボランティアでしていただきました。先日教育長より感謝状の贈呈がありました。



季節の渡り鳥（ヤツガシラ）

◆体長30㎝ほどで、警戒すると冠羽と呼ばれる頭上の羽を扇状に広げることが特徴。奄美群島では春先に目撃されることが多いが、夏に飛来することもあります。鳴き声は「ポポポ ポポポ ポポポ ジャーッ ミューッ」だそうです。奄美の野鳥図鑑より



峰山公園より

◆峰山公園からの東シナ海を望む大海原、風も変わり穏やかな水面に沈む夕陽が綺麗な季節となりました。この時期水平線がクッキリとして遠くに横当島（写真左のつながった島）や上ノ根島（写真左の右側の島）、宝島（写真右側）などを見ることが出来ます。もっと条件が良ければ子宝島・悪石島も見れるかもしれません。



大島地区大会中止

毎年実施されています。県民体育大会大島地区大会は、コロナウイルスの影響により開催を中止することとなりました。同時期に開催されているスポーツ少年団の交歓大会も同じく中止となっております。

